



8月はとても暑い日が続きました。テレビでは熱中症のニュースがよく報道されていきました。きりん組の子どもたちも熱中症にならないよう、「お茶飲もう」と自ら水分補給をしていました。自分で気を付けられるようになったのだと感心しています。



7月はあまりプールに入れなかったこともあり、やっとプールに入れることに大喜びだった子どもたち。暑い日が続き、たくさんプールに入ることが出来ました。水にも大分慣れ、去年のプールあそびの時よりも顔にかかっても平気になってきました。水に抵抗がない子は、水に潜って楽しむ姿が見られ、「端から端まで泳いでみる!」「先生のところまで行くから見といてよ!」と新たな目標を立てて楽しんでいました。水に抵抗がある子も潜っている友達に影響され、自分もやってみようと恐る恐る顔をつけてみたり、「顎だけつけてみよう」「鼻の下までつけてみよう」と声をかけ、少しずつつけられるようになったり、無理だと諦めるのではなく挑戦する気持ちに感心しました。

組体操の練習が始まりました。ブリッジやフラフープなど、今までは出来なかったことが出来るようになっていくことに喜びや楽しさを感じている様子です。「今日も組体操の練習する?」と楽しんで取り組んでいることが伺えるので、これからも楽しみなが

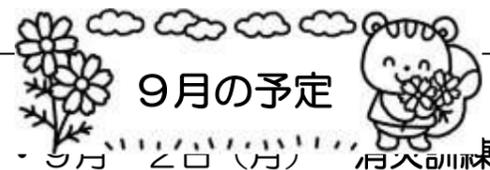
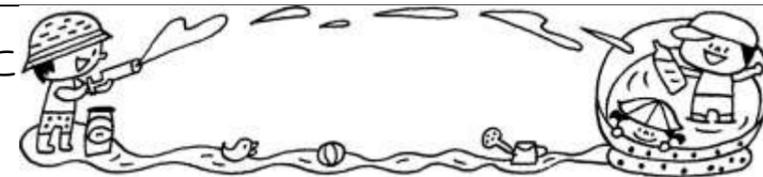
○エピソード○

プールの時にシャワーを浴びてからプールに入っています。「冷たい～」と言いながらシャワーを浴び、プールに入った時のことです。

Aちゃん「あれ?プールの水温かいで!」
 Bちゃん「ほんまや、ぬるい!」
 保育教諭「シャワーの水は冷たかったのにな～なんでやろ?」
 Bちゃん「太陽に当たるとるでちゃう?」
 保育教諭「なるほど!太陽が温めたんやな!」

☆シャワーの水温とプールの水温の違いを感じていたので、同じ水なのになぜ温度が違うのか、考えられるよう促してみました。すると、太陽の光で温められたと考えることができました。また、プールの壁や水着におもちゃが貼りつくことを楽しんでいる姿も見られ、水の不思議な力を無意識に感じて楽しんでいます。幼児期の不思議な体験が小学校からの学習に繋がっているのだと思うと、日々の一つ一つの経験が大切なのだと感じさせられます。

ら、そして集中して怪我のないように



9月の予定

- ・ 9月 6日 (金) 稲刈り 長靴、汗拭きタオルを持って来て下さい。
- ・ 9月 9日 (月) 体操教室
- ・ 9月20日 (金) 身体測定
- ・ 9月24日 (火) 体操教室 ※9月は体操教室が2回あります。
- ・ 9月25日 (水) 博愛苑訪問 午後から行きます。
- ・ 9月26日 (木) 祖父母参観 詳細は別紙をご確認下さい。
- ・ 9月27日 (金) お誕生会